令和3年度　着工
令和7年度　第1回計画変更

農地整備事業（経営体育成型）
変更計画概要書

円山（まるやま）　地区

北海道　空知総合振興局

NO.1　　円　山地区 農地整備事業(経営体育成型) 変更計画概要書

Ⅰ 変更を必要とする内容及び理由

事業種	変更内容 地域	主要工事	事業費	変更の理由
区画整理	○	○	○	1. 自然増減及び積算方式の変更による増 2. 工法変更 1) 整地工の区画割見直しによる運土計画変更に伴う増 2) 環境影響調査の取り止めに伴う減 3) 暗渠排水の掘削機械変更に伴う増 4) 埋戻土や盛土材、基礎材を購入土に変更したことによる増 5) 湧水や滞水対策のため補助暗渠を追加したことによる増 6) 詳細設計に伴う水道移設費の増 3. 事業量変更 1) 隣接地を新たに区画整理区域に取込むことによる増 2) 区画形状の見直しに伴う用水路、排水路、耕作道の増及び減 3) 支線農道1条の整備の取り止めによる減 4) 精査による増及び減

1　地　域

事業種＼区分 地目	現計画(ha) 田	畑	その他		計	変更計画(ha) 田	畑	その他		計	変更の有無
区画整理	53.3	2.9	5.7		61.9	58.1	3.9	5.9		67.9	有

2　主要工事計画

(1)農業用用排水施設

事業種	区分＼項目 名称	現計画 排水量(m3/s)	貯水量(千m3)	取水量(m3/s)	受益面積(ha)	変更計画 排水量(m3/s)	貯水量(千m3)	取水量(m3/s)	受益面積(ha)	変更の有無
区画整理	円山第1揚水機場		5.28	0.068	11		6.06	0.115	9.6	有

Ⅰ 変更を必要とする内容及び理由

(2)農業用用水路

事業種	区分＼項目 名称	現計画 延長(m)	受益面積(ha)	変更計画 延長(m)	受益面積(ha)	変更の有無
		別紙のとおり				有

(3)農業用排水路

事業種	区分＼項目 名称	現計画 延長(m)	受益面積(ha)	変更計画 延長(m)	受益面積(ha)	変更の有無
		別紙のとおり				有

(4)農業用道路

事業種	区分＼路線名	現計画 延長(m)	構造	変更計画 延長(m)	構造	変更の有無
		別紙のとおり				有

(5)農地保全等施設

事業種	区分＼名称	現計画 受益面積(ha)	計画変更 受益面積(ha)	変更の有無

(6)その他改良保全

事業種	工事種類	現計画 受益面積(ha)	計画変更 受益面積(ha)	変更の有無
区画整理	暗渠排水	49.3	54.4	有

円山地区　区画整理（用水路）一覧表

（単位：m）

番号	路線名	延長			備考
		変更前	変更後	増減	
1	円山第2支線	1,432	1,419	▲ 13	
2	円山第2支線第1分水	408	366	▲ 42	
3	円山第2支線第2分水	376	364	▲ 12	
4	円山第2支線第3分水	829	530	▲ 299	
5	円山第2支線第4分水	130		▲ 130	
6	円山第2支線第5分水	1,063	1,141	78	
7	円山第3支線	650	552	▲ 98	
8	円山第1揚水機場第1分水	622	600	▲ 22	
9	円山第1揚水機場第1分水-1	100	100	0	
10	円山第1揚水機場第2分水	714	850	136	
11	円山第3支線第1分水	0	360	360	
		6,324	6,282	▲ 42	

円山期地区　区画整理（排水路）一覧表

（単位：m）

番号	路線名	延長			備考
		変更前	変更後	増減	
1	1号排水	943	969	26	
2	2号排水	361	536	175	
2-1	2-1号排水	0	97	97	
3	3号排水	408	405	▲ 3	
4	4号排水	706	708	2	
5	5号排水	353	347	▲ 6	
6	6号排水	315	301	▲ 14	
7	7号排水	877	896	19	
8	8号排水	148	110	▲ 38	
9	9号排水	256	260	4	
10	10号排水	700	720	20	
11	11号排水	299	190	▲ 109	
13	13号排水	0	80	80	
14	14号排水	0	220	220	
15	15号排水	0	110	110	
		5,366	5,949	583	

円山地区　区画整理（耕作道）一覧表

（単位：m）

番号	路線名	延長			備考
		変更前	変更後	増減	
1	第1号支線農道	653	0	▲ 653	
2	第2号支線農道	393	432	39	
3	3号耕作道	398	387	▲ 11	
4	4号耕作道	363	366	3	
5	5号耕作道	364	368	4	
5-1	5-1号耕作道	0	114	114	
6	6号耕作道	514	523	9	
7	7号耕作道	706	695	▲ 11	
7-1	7-1号耕作道	0	372	372	
8	8号耕作道	95	109	14	
9	9号耕作道	484	525	41	
10	10号耕作道	429	170	▲ 259	
11	11号耕作道	95	98	3	
12	12号耕作道	320	308	▲ 12	
13	13号耕作道	807	625	▲ 182	
14	14号耕作道	389	390	1	
15	15号耕作道	348	380	32	
16	16号耕作道	429	440	11	
17	17号耕作道	202	170	▲ 32	
18	18号耕作道	285	350	65	
19	19号耕作道	0	165	165	
20	20号耕作道	0	95	95	
21	21号耕作道	0	460	460	
22	22号耕作道	0	180	180	
	支線農道	1,046	432	▲ 614	
	耕作道路	6,228	7,290	1,062	

Ⅰ 変更を必要とする内容及び理由

3 事業費

区分 / 事業種	現計画（千円）	変更計画（千円）	増減（千円）	増減の内訳（千円）	変更の有無
区画整理	1,570,000	2,539,000	969,000	自然増減 257,100 工法変更 676,000 事業量変更 30,000 その他 5,900	有
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
計	1,570,000	2,539,000	969,000	自然増減 257,100 工法変更 676,000 事業量変更 30,000 その他 5,900	有

Ⅱ 変更後の概要

1 目的

本地区は、未整備のため狭小なほ場が大半を占めており、耕作地が分散しており作業効率が悪い地域である。また、用水路は近代化未対応で、深水管理できず冷害対応も困難となっている。加えて、排水施設は土水路が大半で能力不足であるため、水稲と戦略作物（畑作物）との汎用化に支障をきたしているため、用排水路の整備が急務となっている。このため本地区では区画整理の事業を一体的に行い、ほ場の大区画化及び農業生産性の向上を図るとともに担い手農家の経営基盤強化へ向け優良農地の利用集積を図る。また、用水施設の管水路化に伴い、水利用･水管理の効率化及び省力化を図る。

2 地域の所在及び現況

（1）地域の所在

北海道夕張郡栗山町

（2）地域の現況

ア 地形	夕張川流域に広がる段丘及び沢沿いの低地に位置する。
イ 地質	河川の氾濫で運ばれた粘質な土壌が分布しており、透水性が不良となる特徴がある。
ウ 土壌	褐色低地土、灰色台地土、淡色黒ボク土
エ 気象	

平均気温	7.2 ℃	かんがい期平均気温	16.6 ℃		
平均降水量	1,010.4 mm	積雪深	190cm	平均降水日数	152.0日
根雪期間	11月1日から4月11日	無霜期間	5月14日から10月15日		

オ 水利状況	本地区の用水は国営かんがい排水事業道央地区により整備された栗山幹線用水路より取水している。
カ 営農状況	幹作物：水稲 転作作物：小麦、大豆、かぼちゃ、メロン
キ 地域環境の概況	栗山町中心部の南に位置し、夕張川流域に開けた水田地帯である。東は山地に面している。

（3）地積及び受益戸数

区分	地目	田 (ha)	畑 (ha)	その他 (ha)			計 (ha)	受益戸数 (戸)
全体	現況	58.1	3.9	5.9			67.9	6
	計画	50.2	4.2	13.5			67.9	6

3 基本計画

（1）事業計画内容

区画整理の整備を行い、生産性の向上と農地の汎用化を図り、担い手農家への効率的な農地集積を行い、農業経営の体質強化と活力ある地域農業の確立を図る。

（2）環境との調和への配慮

本地区の下流には夕張川が流れており多くの魚類が生息している。施工時期や施工方法等を十分に検討し、濁水流出防止及び騒音・振動の軽減に努める。

4 工事又は管理の要領

	事業種	受益戸数（戸）	受益面積（ha）	事業量及び事業内容
主要工事計画	区画整理	6	54.4	整地工 A= 54.4ha　暗渠排水 A= 54.4ha 用水路 L= 6,282m　排水路 L= 5,949m 農道 L= 432m　耕作道 L= 7,290m 揚水機場N= 1基

造成又は改良される施設の管理方法等	施設名	管理団体名	管理方法
	用水路	栗山土地改良区	草刈、パイプ清掃等
	揚水機場	栗山土地改良区	維持管理計画に基づき管理する。
	排水路	栗山土地改良区	草刈、土砂上げ等
	道路（2号支線農道除く）	栗山土地改良区	草刈、補修砂利等
	道路（2号支線農道に限る）	栗山町	草刈、補修砂利等

Ⅱ 変更後の概要

5 換地計画の要領

（1）換地計画樹立の必要性

水田区画の整形と大区画化や、担い手農家への集団化と集積を図ることで一連の作業効率の向上や維持管理の節減につなげ、農業生産性の向上、経営基盤の強化を目指すため換地計画を策定する。

（2）換地計画樹立の基本方針

ア 従前の土地の地積の基準

換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。ただし、上記の日から3ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合は、その申し出のあった地積とする。

イ 農用地集団の方法

換地区	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置選択	1戸当たりの目標団地数	区画畦畔の取り扱い
円山	該当なし	換地は各人の従前の土地が最も密集した位置を中心に選択する。	おおむね1～2団地	固定畦畔

ウ 非農用地の換地方針

換地区	種類	非農用地区域の位置の概略	面積	換地の手法	換地取得予定者	その他
円山	宅地	概ね従前の位置	0.7ha	特定用途用地	従前の所有者	
円山	雑種地	概ね従前の位置	0.4ha	特定用途用地	従前の所有者	

エ 清算の方法　比例価額清算方式

（3）土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

換地区	機能交換に係る土地				一般公有地	合計
	国有地	道有地	市町村有地	計		
円山	ha	ha	ha 0.6	ha 0.6	ha 0.2	ha 0.8

（4）換地処分の時期に関する特則

換地地区の全部について区画整理工事が完了し、確定測量が行われた時は、土地改良法第８９条の２第１０項で準用する同法第５４条第２項但し書きの規定に基づき換地処分を行うことができる。

6 費用の概算

事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考
		国	道	その他			
	千円	千円	千円	千円		千円	
区画整理	2,539,000	1,396,450	825,175	317,375	R3～R11	-	
計	2,539,000	1,396,450	825,175	317,375			

7 効用

（1）事業効果

効果項目	食料の安定供給確保					持続的発展		農村の振興		その他			計（千円）
	作物生産	品質向上	営農経費	維持管理	走行経費	共補（農業）	労働環境	一般交通		国産農産物			
効果額	54,452	15,712	55,587	△1,676	1,785	1,104	10,714	0		5,668			143,346
所得額	20,517		55,233	854									76,604

（2）事業の効用

項目＼事業種	地区全体	区画整理						備考
総便益額(現在価値化)	3,444,199	3,444,199						
総費用総便益比	1.16	1.16						
総所得償還率	58.7	58.7						
増加所得償還率	28.0	28.0						

8 他事業との関係

（1）農業部門内における他の事業との関係及び調整方法

該当なし

（2）農業部門外の事業との関係及び調整方法

該当なし

9 計画（変更）概要図

別図のとおり

10 その他

農業競争力強化基盤整備事業
農地整備事業（経営体育成型） 円山地区 計画平面図